

空手少年団大会勝利祈願！ 気合を入れた寒稽古

1月8日(月)、上ノ國八幡宮にて上ノ國町空手スポーツ少年団が寒稽古を行い、幼児から大人までの団員約30名が道着を身にまとい、雪の参道で元氣いっぱい鍛錬しました。

この稽古は、新年の稽古始めの前に、一年の無病息災や大会での勝利などを祈願するために毎年行われています。

納谷団長から「技だけではなく、心も鍛えて強い人間になろう!」と、げきを飛ばされた団員たちは、参道に2列に並び、力を込めて『その場突き』50本の稽古に励みました。



みなさまにとっての幸せ 「一年に一度の集い」を願って

1月12日(金)、ジョイ・じよぐらにて令和6年新春の集いが開催され、112名が参加しました。

昨年は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止したため、今回は2年ぶりの開催となりました。

式典は工藤町長の挨拶から始まり、山田哲史檜山振興局長から祝辞が述べられました。京谷議長の乾杯の発声では上ノ國ワイナリーのワインが用いられ、参加者は飲みやすさを絶賛していました。

その後、和やかな雰囲気の中、食事と歓談を楽しみ、あつという日のひとときとなりました。

家の前で乗降可能！ デマンドバスが運行開始

町では1月15日(月)から、地域の交通問題を解消するべくデマンドバスの実証運行を開始しました。

デマンドバスは、利用者からの予約に応じて、乗合バスが町内の決められた地域や道立江差病院まで運行します。

記念すべき利用者第1号は、豊田地区の自宅前から大留地区集会所まで乗車し、「家の前で乗れるのは便利だ」と笑顔で話してくれました。

デマンドバスの運行は2月28日(木)までなので、この機会にぜひご利用ください！



このグロウプで楽しく 「野球」を遊ぼうぜー!

1月19日(金)、町内の小学校2校で3学期の始業式が行われ、大谷翔平選手からのグロウプが児童たちにお披露目されました。

これは昨年、大谷選手が自身のSNSで「野球を通じて元気に楽しく日々を過ごしてもらいたい」と、国内約2万校の全小学校に計3つのグロウプを寄贈すると発表していたもので、そのグロウプが届き、児童たちに手渡されました。手渡されると児童たちから大きな拍手があり、始業式後に早速キャッチボールなどをして楽しみました。子どもたちは「休み時間にたくさん使って遊びたい!」と大喜びで意気込んでいました。

